

「ココロ合せ♡チカラ合せ」 防災ネットワーク通信

あなたとご家族の生命を守る知見を備えましょう

2022 (令和4) 年 6 月 1 日 / 第45号

向日葵はわが街のシンボル

風早北部地域ふるさと協議会 編

災害から命を守るためのキーワード

自分(たち)でなんとかしましょう

6年前の熊本地震では、震災による直接の犠牲者のおよそ4倍のも住民が、その後の災害関連で亡くなりました。震災直後の辛く長い生活が招いた不幸である可能性が高く、その意味では災害を最小限の困難で逃れる術を、私たち住民個々が想定し、備えることが大切です。

災害規模が大きいほど、**行政などの公的支援はあまり当てにならない**ものと覚悟し、地域での支援を考えましょう。地域で足りなければ、自分達で備えましょう。

今年度の本紙面では、上記「自分(たち)でなんとかしましょう」を合言葉に、**自助の重要な取り組みについてシリーズでお知らせして参ります**。有効な外部情報もリンク先を掲載しご紹介いたします。

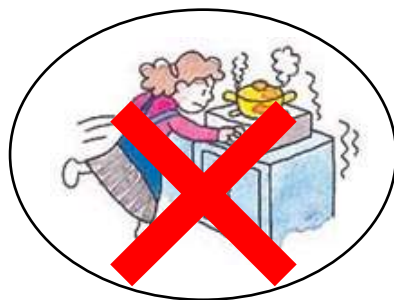
今回のテーマは「地震発生直後のとるべき行動や訓練」です。

柏市やその周辺で最近も比較的規模の小さい地震が頻繁に発生しています
大きな地震の予兆と想定し日頃から地震発生時の行動を考えておきましょう

あっ！大きな地震だ

上からモノが落ちてくるかも・棚の食器が飛んでくるかも・家具が倒れるかも

むやみに動かないで 安全な場所にて 揺れが収まるまで待機



具体的な行動は裏面(次頁)をご覧ください

ちょっとした地震が起きたらすぐに行動を・・・シェイクアウト訓練をやりよう 簡単な三つの行動で命を守ろう



シェイクアウト訓練の主な特徴は以下の3つです。

- ・訓練時間は約1分で手短にできる
- ・場所に指定がなく、どこにいても「その場」が訓練場所になる
- ・ただ訓練するだけでなく、訓練後の振り返りまでがセットになった訓練である

揺れが収まってから屋外に避難する際は

- ◆ 火の元・ガスの元栓の点検
- ◆ 火災防止のため電源ブレーカーを切って
- ◆ 防犯対策として戸締りもしっかり



同居家族の安否確認方法は次号でお知らせします

大規模な自然災害時 行政等公的支援はほとんどあてにできないので 自分たちで行動しましょう